

【荃崎地区活動レポート】 新規会員様との懇談会開催について

荃崎地区地区長 村野四郎

開催日時 令和3年2月11日（木）建国記念の日 12時～13時30分
場 所 牛久市レストラン、清瀧
参加者 新規会員6名（内女性3名）（令和元年～2年に入会の新規会員）
執行部5名

《懇談内容》

コロナ禍の影響で荃崎交流センターの開館状態が不安定で、直前に開催場所及び時間を変更した影響もあり、参加者が6名で少なくなりましたが、忌憚のない意見交換ができて有意義な時間が過ごせました。

代表的な意見交換（感想）として

- (1) 退職後、無職で2年過ごしたが近所の知り合いから、つくば市シルバー人材センターの存在を教えてもらった。仕事をやることで、生活にメリハリができた。
- (2) 現在の仕事を通じて荃崎地区会員と交流が深まり、話の機会が増えてきた。
- (3) 現在は自分で探した仕事をしているが、「事務局だより」に掲載されている就業案内で適職があったら、早速、応募したい。
- (4) つくば市シルバー会員として仕事もさることながら、地域に貢献する物づくり、このような会員交流会などで繋がりが広がるのはうれしいことです。

など意見交換ができました。その他、日常の家庭騒動、野菜作り、趣味のことなど賑やかに終始しました。

最後に1月24日茨城新聞の記事（女性会員拡大に力）を紹介し、つくば市シルバー人材センターとして、女性会員拡大の課題に取り組んでいることを説明し、今後の活動をお願い致しました。



開会に先立ち挨拶する村野地区長



食事をしながらの懇談の様子

2021年2月

コロナ禍で最初は開催も危ぶまれましたが、間隔をとり、アクリル板を意識して、大声を慎むなど参加者各位のご協力を得て、無事終了することができました。



新規会員6名と役員5名の皆さん